



令和5年度第1回定時評議員会オンラインの様様

# 令和5年度第1回定時評議員会を開催

# 日身連

発行所  
社会福祉法人  
日本身体障害者団体連合会  
(中央障害者社会参加推進センター)  
発行人 阿部 かつ彦  
東京都豊島区目白3丁目4の3  
デアダंकビル4階  
TEL 03-3565-3399(代)  
FAX 03-3565-3349  
https://www.nissinren.or.jp  
Japanese Federation of  
Organizations of the  
Disabled Persons (JFOD)  
年間購読料 正会員1部 300円  
非会員1部 1000円

今年度第1回目の日身連定時評議員会は6月5日(水)、総評議員数62名に対し53名、正副会長4名、監事1名が出席し、オンラインで開催されました。

はじめに、5月の理事会で審議された令和5年度日身連事業報告及び日本身体障害者福祉大会プログラムについて報告がされました。また、能登半島地震支援金について、出席された各被災地加盟団体の評議員から現在の被災地状況が報告されるとともに、全国から寄せられたあたたかいお見舞いや支援金等への感謝が伝えられました。次に、議案「令和5年度会計収支決算書」について、2023年(令和5)年度会計資料をもとに審議が行われ、承認可決されました。

※なお、「令和5年度事業報告」は2面・3面に、「令和5年度会計収支決算書」につ

いては4面に掲載しています。

評議員会後には、意見交換の場が開かれ、各地域団体で行っている活動や取組、会員の減少・高齢化の問題、課題に対する行政との連携について情報交換を行いました。阿部一彦会長は会

の終わりに「各地域の取組はとても勉強になります。加盟団体全体で情報を共有し、つながり支えあう仕組みを皆さんと一緒に作っていくことが大切と考えております。日身連のネットワークを活かし、共に取り組んでまいりましょう」と述べました。

## 第1回定時評議員会

- 報告1 令和5年度日身連事業報告について
- 報告2 能登半島地震支援金について
- 報告3 日本身体障害者福祉大会プログラムについて
- 議案1 令和5年度会計収支決算書について

おめでとうございます!  
田門 浩さん

## 国連障害者権利委員に選出

6月12日(現地時間11日)、ニューヨーク国連本部で開かれた、第17回障害者権利条約締約国会合において、障害者権利委員会委員の選挙が行われ、日本政府が擁立した、弁護士田門浩さんが選出されました。障害者権利委員会への委員選出は、石川准さんに続いて2人目です。田門さんは、25年以上にわたり障害のある人等の権利の保護・促進に取り組まれ、国内外において権利保護・促進のための活動をされてきました。

今回の選挙では、ドミニカ共和国やモンゴル、ウルグアイなど13名の候補者があり、その中で最も多い157票を得て当選しました。障害者権利委員会は、障害者権利条約の規定に基づき、同条約の実施状況について締約国から提出された報告書の検討を行うために設置された機関。今後は、法律の専門知識や幅広い国際経験を生かし、権利委員会委員(任期4年)のひとりとして尽力されます。世界へ向けたこれからの活躍に、大きな期待が寄せられています。